

記入例

選択肢を確認して、該当する項目は漏らさず○を付けてください。

本応募票は、印刷産業環境優良工場表彰制度に応募するためのものです。本応募票記載内容について厳正・公平に審査し、環境配慮に優秀な工場には第2次審査のための応募票提出についてご連絡いたします。

貴工場につきまして、特徴、アピール点をご記入の上、以降の設問に対し該当するもの全てに○を付けてご提出下さい。

なお、本応募票の選択肢は、会社の規模、業種、該当工程等を考慮せず、各団体別に対策として考えられるものを網羅的にあげています。貴工場として本来対策の必要のないもの、規模的に困難なものも入っておりますので、該当箇所のみ○をつけていただければ結構です。対策の後に（ ）で表示があるものは事例を記載しています。複数事例が記載されている場合どれか1つでも該当するものがあれば、その設問には○を付けてください。

選考は、会社の規模、業種、該当工程、操業年数等を考慮して行われます。

1-1. 環境優良工場としての特徴及びアピールしたい点を簡潔にご記入下さい。

<動機>

当社の環境・社会貢献活動を業界内外に広く周知するとともに、企業として環境経営のレベルアップを図ることを目的に、印刷産業環境優良工場表彰に応募しました。

<特徴>

工業地域に立地し周辺に住宅が密集している中、排水管理、騒音・振動など周辺地域への対応にも配慮しています。

アピールポイントになりますので、企業の取り組みや実績について、数値や認証の名称・受賞歴などを具体的に記入してください。

<アピール点>

環境マネジメントシステムのISO14001認証・GP工場認定を取得することで、環境負荷を低減させる仕組みを社内に構築し、作業環境の改善にも努めています。

作業の「見える化」やCO2排出抑制のための設備投資も積極的に行い、CO2排出量の40%削減、損紙・金属缶の回収率を100%とすることに成功しました。

また、温暖化防止・省エネへの取り組みが認められ、2017年に●●市主催の「省エネ促進大賞」を受賞しました。

1-2. 本表彰制度への過去応募状況を全てご記入下さい。

初めて応募します。

記入例

選択肢を確認して、該当する項目は漏らさず○を付けてください。

2. 貴工場で行っている次の基本的環境配慮について、現在までに行っているもの全ての記号に○を付けて下さい。（後の選択肢と重複有り）

- (1) 廃棄物排出物の分別 (2) 帳票類の電子化・コピー用紙等の裏面利用等使用量の削減
(3) 照明・空調・水道等の省エネ（掲示等） (4) 古紙のリサイクル
(5) アイドリングストップ掲示 (6) 環境方針の策定・掲示 (7) 工場周辺の清掃
(8) 構内緑化(花壇・芝生含む) (9) 担当者の明確化 (10) 5S 活動の実施 (11) 廃棄物排出抑制
(12) 廃棄物再利用
(13) 廃棄物のリサイクル

3. 貴工場の環境配慮のうち、現在まで周辺環境対策（法的等対策を中心に）で行ったもの全ての記号に○を付けて下さい。

[]内はいずれかに○、< >内はその他があればご記入下さい。

①大気汚染防止関連

* 「製版・刷版」あるいは「仕上げ工程」のみの工場は回答する必要がありません

- (1) VOC 処理装置の導入 (2) 水性インキ化 (3) UV インキ化 (4) 水なし印刷
(5) 湿し水の IPA レス化 (6) 溶剤・洗浄剤の容器蓋め励行
(7) 自動洗浄作業（クローズ化や浸込み布使用） (8) 無溶剤型ラミネーターの設置
(9) VOC 拡散防止カーテン設置 (10) インキパンカバー設置
(11) 無溶剤型光沢加工機の設置 (12) PP 貼りサーマルフィルム化
(13) 焼却炉の撤廃 (14) 燃焼設備からの NOx・SOx の発生抑制対策
(15) ばい煙測定の実施 (16) VOC 測定測定の実施
(17) グラビア印刷機の浅版化 (18) 法定施設の届出 (19) ボイラーの廃止
(20) フォークリフトの電動化 (21) 低公害車の使用 (22) 塩素系有機溶剤の削減
その他<

②水質汚濁防止・土壌汚染防止関連

* 「仕上げ工程」のみの工場は回答する必要がありません

- (1) 水濁法特定施設（製版、刷版装置）の廃水処理装置設置
(2) 排水のクローズドシステム導入 (3) 廃液保管場所・タンク類の防液堤設置
(4) 事故対策（土嚢等の配備） (5) 油水分離装置設置
(6) 生活排水（単独／合併浄化槽）処理 (7) 下水道排水の水質測定
(8) 土壌汚染対策[内容は？：地下タンクの漏えいチェック・地面への浸透防止床・廃棄物置き場の屋根付き化・その他：_____]
(9) 公共河川排水の水質測定 (10) 法定施設の設置届出 (11) 使用薬剤の成分の確認
(12) 排水経路の図面化 (13) 水なし印刷 (14) 薬液・廃液の保管場所漏えい点検
(15) 薬液・廃液の転倒防止 (16) 場外への排水遮断弁設置
(17) 薬液・廃液の漏えい時対応訓練
その他<

記入例

選択肢を確認して、該当する項目は漏らさず○を付けてください。

③騒音・振動防止関連

*「製版・刷版」のみの工場は回答する必要がありません

- (1)敷地境界の騒音・振動測定 (2)建物への遮音材・吸音材施工 (3)二重窓化
 - (4)機械への防音カバー取付け (5)遮音カーテンの設置
 - (6)防振対策（防振マットを敷く等）(7)送風機／ダクトの消音対策
 - (8)コンプレッサーの防音・防振対策 (9)夜間作業の禁止
 - (10)電動フォークリフト採用 (11)周辺への騒音防止チェック実施
 - (12)法定施設の届出 (13)騒音・振動規制地域の把握（市区町村役場で確認）
 - (14)路面段差の解消 (15)フォークリフトの爪整備
 - (16)直近3年間の騒音・振動苦情なし
- その他< >

④悪臭防止関連

- (1)敷地境界臭気確認（定期パトロール） (2)排ガス処理・脱臭装置導入
 - (3)排出口又は敷地境界での臭気測定 (4)水性表面加工剤の採用
 - (5)UVインキの採用 (6)ホットメルト油煙処理装置設置
 - (7)悪臭規制地域の把握（市区町村役場で確認要/物質規制または臭気規制の確認）
 - (8)周辺への悪臭防止チェック実施 (9)直近3年間の悪臭苦情なし
- その他< >

⑤廃棄物管理関連

- (1)廃棄物一覧表作成 (2)廃棄物処理業者との契約 (3)廃棄物業者への視察
 - (4)有価物（古紙等）業者との契約 (5)マニフェスト照合確認
 - (6)マニフェスト交付状況の報告（年1回行政へ報告） (7)廃棄物保管場所の掲示
 - (8)特別管理産業廃棄物対策[次のそれぞれのいずれかに○：特管物→有・無、管理者→有・無、他物との区分け保管] (9)事故対策（土嚢等の配備）
 - (10)産廃業者の許可証の更新 (11)マニフェストの発行 (12)マニフェストの保管
 - (13)廃液の転倒防止 (14)水銀使用製品産業廃棄物の区分け
 - (15)水銀使用製品産業廃棄物置き場の表示
- その他< >

⑥その他周辺環境対策

- (1)地盤沈下対策 (2)景観の配慮 (3)構内緑化の推進 (4)屋上緑化の推進
 - (5)電波障害対策 (6)低周波騒音対策
- その他< >

4. 貴工場の環境配慮のうち、現在まで広域的環境対策を行ったもの全ての記号に○を付けて下さい。

[]内はいずれかに○、< >内はその他があればご記入下さい。

①地球温暖化防止関連

- (1)省エネ活動の掲示（電気、照明等） (2)エネルギー使用量の経年把握
- (3)使用エネルギー量目標設定 (4)燃料の代替化（重油から都市ガス化等）
- (5)照明の人感センサー導入 (6)Hf照明・LED等省エネ照明導入
- (7)ヒートポンプ設備等省エネ空調設備導入 (8)照明・空調施設の節約管理

記入例

選択肢を確認して、該当する項目は漏らさず○を付けてください。

- (9)オフィス使用機器の省エネ化 (10)自動車燃料使用削減策
(11)アイドリングストップ掲示 (12)最大積載量に見合った輸送単位の設定
(13)製造機械・設備の省エネ化[内容は? モーター等のインバータ採用 圧縮エア集中管理・局所空調導入 空調機更新 空調のインバータ化・チラーの省エネ化・廃熱再利用(グラビア印刷/オフ輪印刷用)・不使用補助機の切り離し・その他_____] (14)デジタル印刷機の省エネ運転
(15)太陽光発電装置(太陽光パネル等)導入 (16)グリーン電力証書購入
(17)ピークカット (18)デマンド・コントロール (19)省エネ診断実施
(20)カーボンオフセットへの取組 (21)カーボンフットプリントへの取組み
(22)フロン類の漏えい点検 (23)断熱塗装 (24)夜間電力の利用
(25)新電力の利用 (26)電気・ハイブリッド車の使用
(27)タイマーによる自動消点灯 (28)全般照明の局所照明化
(29)室内壁面の明塗装化 (30)窓ガラスの二重化・遮光フィルム貼付け等断熱
(31)配管の断熱対策
(32)コンプレッサーの省エネ【吸気温低減・吐出圧低減・グループ制御】
(33)鉄扉の断熱 (34)空調区域の間仕切り (35)冷凍機更新
(36)エアーもれ防止・改善 (37)乾燥排気リターン見直し
(38)脱臭装置の省エネ対策【廃熱利用・脱臭装置触媒性能向上・放熱対策】
(39)受変電設備の省エネ対策【設備更新・受変電設備の改造・進相コンデンサー導入 電力の力率改善等】 (40)管理計器設置 (41)太陽熱利用
(42)屋上・壁面緑化
その他< >

②環境汚染物質削減・化学物質関連

- (1)製版フィルムレス化 (2)水なし印刷導入 (3)湿し水 IPA レス化
(4)PA 濃度管理 (5)洗浄剤の環境配慮(塩素系、フロン系からの代替使用)
(6)GP 認定洗浄剤の使用
(7)PRTR 法対象物質(ジクロロメタン、トルエン、キシレン等)からの切替
(8)RoHS 規制物質の使用廃止 (9)水性タイプインキ・接着剤への切り替え
(10)PCB 保有の有無の確認 (11)危険物・有機溶剤・特化物等の化学物質管理
(12)使用資材リスト作成 (13)SDS の保管 (14)SDS の最新版管理
その他< >

③省資源・持続可能な資源利用、長期使用関連

- (1)植物油インキ・大豆油インキへの切り替え (2)植物由来フィルムへの切り替え
(3)被印刷体の薄葉化・薄肉化 (4)湿し水濾過装置の導入
(5)版改良によるインキ・溶剤の使用量削減
(6)長期使用印刷製品への PP 貼り提案 (7)節水管理
(8)作業・設備改善によるロス削減 (9)通い函の利用 (10)版検査の徹底
(11)金属資材のリユース (12)自動品質検査システムの導入 (13)CCM の活用
(14)包装・梱包資材の簡素化
その他< >

記入例

選択肢を確認して、該当する項目は漏らさず○を付けてください。

④廃棄物削減、再使用、リサイクル推進、処理処分の容易性推進

- (1)再生紙の積極的利用 (2)損紙の削減 (3)予備紙の削減
 - (4)損紙等の紙へのリサイクル (古紙の細分類化)
 - (5)剥離紙、抜きカス、損紙等の固形燃料 (RPF) 化 (6)品質検査システムの導入
 - (7)フィルム等廃プラ (PP バンド、ストレッチフィルム) のリサイクル
 - (8)印刷版 (PS 版) のリサイクル (9)インキ缶のリサイクル
 - (10)インキ自動供給システムの導入 (11)インキの再利用
 - (12)トナー等容器、感光ドラム等のリユース・リサイクル
 - (13)製品のリサイクル容易化推進 (複合材の見直し等)
 - (14)リサイクル対応型 HM (難細裂化 EVA 系、PUR 系) 使用
 - (15)リサイクル対応型シール使用 (16)溶剤の再利用・リサイクル
 - (17)排気ガス等回収溶剤のリサイクル (18)容器の再利用
 - (19)紙管の再利用・リサイクル
 - (20)包装材の再利用・リサイクル (ワンプやダンボール等)
 - (21)再生包装材 (ダンボールや再生 PP バンド) の利用 (22)過剰包装の排除
 - (23)パレットの修繕・再利用 (24)ゼロエミッションの達成
 - (25)製本クズのリサイクル (26)シリンダー素材のリサイクル
 - (27)バラード銅・銅粉等リサイクル
- その他< >

⑤その他広域的環境対策

- (1)ベルマーク収集寄付 (2)CSR 活動報告 (3)献血協力 (4)AED の設置
 - (5)地域清掃活動 (6)工場周辺清掃活動 (7)降雪時の除雪
 - (8)工場見学受け入れ (9)アイドリングストップの掲示
 - (10)地域ボランティア活動 (11)地域・自治体貢献 (寄付や支援)
 - (12)NGO・NPO の支援(寄付等) (13)災害時協力事業 (14)緊急時の避難場所提供
 - (15)緊急時の非常用資材・備蓄の近隣への提供 (16)森林運営
 - (17)緑地保全 (18)生物多様性保護の取組み (19)地域環境活動への参加
 - (20)事業活動の SDGS との関連付け
- その他< >

5. 貴工場の環境配慮のうち、作業環境対策について行ったもの全ての記号に○をつけて下さい< >内はその他があればご記入下さい。

作業環境

- (1)作業環境測定の実施 (有機溶剤・騒音)
- (2)化学物質に関する作業環境対策 (保護マスク・手袋・ゴーグル等の配布や装着管理等)
- (3)化学物質のリスクアセスメント (4)VOC 警報器の導入
- (5)作業員への騒音対策 (輪転機の防音囲い、折り機カバー、耳栓等)
- (6)アスベスト使用の有無とその対策
- (7)作業員へ化学物質の教育 (GHS 分類・SDS 等)
- (8)作業主任者の選任 (9)安全衛生教育の実施 (10)作業環境管理職場での掲示・表示

記入例

選択肢を確認して、該当する項目は漏らさず○を付けてください。

(11)局所排気装置の設置 (12)特殊健康診断の実施

その他<

>

6. 貴工場の環境配慮のうち、現在まで環境経営上の対策で行っている全ての記号に○を付けて下さい。< >内はその他があればご記入下さい。

①環境法規制の遵守

(1)適用される法規制の把握 (一覧表作成等)

(2) 遵法チェックシステム維持 (遵法点検の結果記録作成・保管等)

②環境負荷改善活動関連

(1)環境負荷 (電力、燃料、廃棄物) 数値把握 (2)環境負荷低減目標設定

(3)環境方針策定 (4)環境配慮資機材購入方針策定 (5)GP 資機材認定製品使用

(6)環境配慮資機材購入実績把握 (7)国内クレジット制度への参加

(8)日印産連自主行動計画参加 (VOC 排出削減、循環型社会、低炭素社会)

(9)森林保全活動への参画

その他<

>

③グリーン製品等関連

(1)印刷製品の環境配慮基準策定 (2)環境配慮印刷製品の提案

(3)GP マーク表示 (4)クリオネマーク表示 (5)バタフライマーク表示

(6)リサイクル対応型印刷物の推進 (7)FSC 表示 (8)PEFC 表示

(9)オリジナルグリーン製品の開発 (10)オリジナルグリーン製品の販売

(11)カーボン・オフセット表示 (12)カーボン・フットプリント表示

その他<

>

④環境情報の公開

(1)環境報告書の発行 (2)CSR レポート発行

(3)環境方針等ホームページでの公開 (4)環境関連広報誌等の外部発行

その他<

>

⑤社内体制

(1)環境委員会 (活動の組織表、責任者、事務局等) 等の設置

(2)5S 活動の推進 (3)環境教育の実施 (実施記録や外部セミナー参加等)

(4)作業環境管理体制の整備 (5)緊急時のBCP (事業継続計画) 導入

(6)安全衛生委員会の設置運用 (7)担当者の明確化 (8)法定資格者一覧作成

その他<

>

⑥周辺住民等に対する活動

(1)工場周辺の清掃 (2)工場の公開・見学会 (3)セミナー・講演等実施

その他<

>

7. 貴工場の環境認証等の取得状況について、該当の記号全てに○を付けて下さい。

(1)ISO14001 (環境マネジメントシステム) 認証登録

(2)クリーンプリンティング工場認定 (3)エコアクション 21 認証登録

(4)クリオネマーク認証登録 (5)バタフライマーク登録

(6)化学物質管理認証 (CMS) (7)FSC (COC) 認証 (8)PEFC (COC) 認証

記入例

選択肢を確認して、該当する項目は漏らさず○を付けてください。

- (9)環境推進工場認定登録 (10)CSR 認定登録
(11)地方自治体の「環境マネジメントシステム」認証登録
(12)表彰受賞履歴 (地方自治体や民間団体)
その他< >

—以 上—

用語説明：

- ① 構内緑化：工場立地法に該当する事業所は、工場立地法の規制に従う。
適用以外の事業所での「緑化」は、花壇・芝生を該当させる。
- ② 騒音・振動規制地域：事業所の在所、市町村の役場で該当地域を確認する事。
- ③ 悪臭規制地域：事業所の在所、市町村の役場で該当地域を確認する事。
規制内容が、濃度規制か臭気規制かを確認する事。
- ④ 電波障害：電波の送信や放射等により、電波を使用しないものを含む機器に問題を及ぼすことで、自社の設備や近隣への問題（テレビの映りが悪くなる等）が発生する。自社で該当する設備を保有している場合された場所に設定する等の対策が必要である。
- ⑤ SDS：(旧 MSDS：化学物質安全データシート) 化学物質を適正に使用・管理するために「人体や環境への有害性・危険性」「適切な取り扱い」について統一した様式に記載されたシートで、法令によって販売代理店やメーカーが納入先に必ず提供しなければならないものです。
- ⑥ ゼロ・エミッション：資源の使用効率を高め環境を汚染したり気候を混乱させる廃棄物の自然環境への排出をゼロにする事を目指す構想。1994年国連大学が提唱。
- ⑦ AED：“自動体外式除細動器” 心臓が小刻みに震える「心室細動」などで突然死の恐れのある不整脈の患者に電気ショックを与え、心臓のリズムを正常に戻す器械。
- ⑧ CSR：企業が倫理的観点から、事業活動を通じて自主的に社会に貢献することで、「社会的課題（環境保全や温暖化防止等）」と「(自社の売上高や利益等) 経営的成果」の両方を目的としている。
- ⑨ SDGs：“持続可能な開発の為の2030アジェンダ” 17のゴールからなる持続可能な開発目標